

四国経営品質協議会・入会要領

1 年会費ならびに関連事業の参加費取り扱い

- (1) 四国経営品質協議会の年会費は、一口につき 77,000円〈消費税込〉です。
 (2) 期中入会の場合、加入年度の会費は月割計算させていただきます。活動年度は4月から翌年3月までです。
 次年度以降の継続入会については、特段のお申し出がない限りは自動継続とさせていただきます。

●協議会関連事業の参加費取り扱い

(消費税込)

		四国経営品質協議会 会員	四国生産性本部会員	一般
定例会		参加費無料 (複数参加可)	—	—
経営品質向上基礎セミナーⅠ,Ⅱ		参加費無料 (複数参加可)	参加費無料 (※1)	1名様につき セミナーⅠ 5,500円 セミナーⅡ 11,000円
ベストプラクティス国内視察団		調整中	—	—
経営品質オープンセミナー		参加費無料 (複数参加可)	参加費無料 (※1)	1名様につき 11,000円
顧客価値経営 実践推進者 コース	コース1	57,750円	63,250円	68,750円
	コース2	112,750円	123,750円	134,750円
	コース3	118,250円	129,250円	140,250円
	3コース一括申込の場合 (総額の10%引き)	259,875円	284,625円	309,375円

(※1) 2名様までは無料ですが、3名様からは1名につき一般参加費を頂戴いたします。
 また、場合により、資料代実費をいただく場合がございます。

- 定例会は、参加対象を協議会会員に限定しており、登録会員宛に電子メールにて定例会の開催案内をお送りいたします。
- 当協議会の会員には、他の経営品質協議会が開催する「顧客価値経営 実践推進者コース」や、経営品質協議会(東京)が主催する「顧客価値経営フォーラム(経営品質年次大会)」の参加費は、経営品質協議会会員価格が適用されます。

2 入会申し込み方法

四国生産性本部のホームページよりお申し込みください。 URL: <https://www.spc21.jp/>

3 協議会組織概要

(2025年3月7日現在)

会 員 組織会員 48、特別会員 1

(幹事会)

代表幹事	森田 紘一	(株)合田工務店	代表取締役社長
幹事	西 泰宏	西精工(株)	代表取締役社長
幹事	早藤 晋弥	(株)山のせ	代表取締役社長
幹事	高島 雅彦	四国旅客鉄道(株)	常務取締役 総合企画本部長
幹事	松本 誠二	富士フィルムビジネスイノベーション(株)四国支社	担当部長
幹事	眞鍋 和典	(株)吉田石油店	代表取締役社長
幹事	篠原 匡生	社会福祉法人正友会	副理事長
幹事	篠原 貴裕	川之江造機(株)	代表取締役社長
幹事	小野 雅哉	(株)太陽	取締役総務部長

四国生産性本部「四国経営品質協議会」事務局 (担当: 近藤、太田、篠原、古市)
 〒760-0033 高松市丸の内2-5(ヨンデンビル4階)
 TEL.087-887-6404 FAX.087-851-4270 URL:<https://www.spc21.jp/>

顧客価値創造による経営革新を目指して

四国経営品質協議会 活動のご案内(2025年度)

経営の未来を 拓く羅針盤: 経営品質向上活動

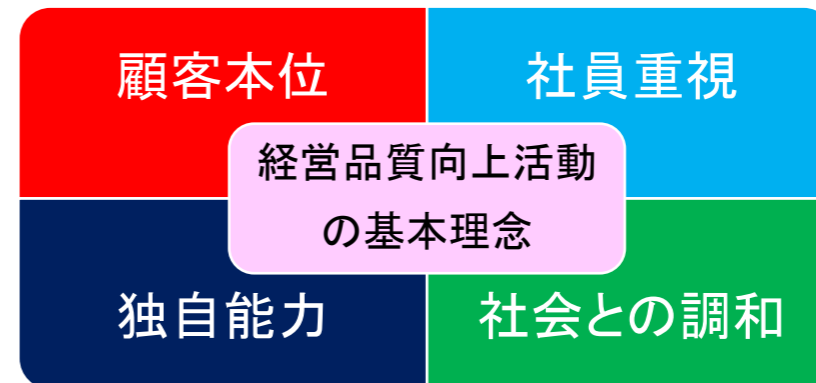


企業を取り巻く環境が激しく変化する現代にあって、顧客の求める価値を創造・提供できる経営をつくり上げることが強く求められています。そのためには自らのものの見方、考え方、行動を顧客価値に根ざしたものと価値観を変革し、新たな戦略、プロセス、製品・サービスを創出していく必要があります。さらに、その実践にあたっては、経営トップはもとより全社員が主体となって、高い顧客価値を創造し続ける組織力の向上が不可欠です。

四国生産性本部では、このような視点から「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」を基本理念として、卓越した経営の実現を目指す経営品質向上活動の普及と促進を図るために、2003年10月、「四国経営品質協議会」を設立し、活動を展開しております。

日本経営品質賞表彰や経営デザイン認証などを通じて日本の経営品質向上活動を牽引する経営品質協議会(東京)は、四半世紀に及ぶ活動実績から得られた知見や経験をもとに、2021年度に「顧客価値経営ガイドライン」を新たに制定し、顧客を中心に社員、社会、自組織それぞれの価値の創造を通じて、経営の質を好循環で高め続けていくことを目指しています。

四国経営品質協議会では、これらの動きや各地域協議会と連携を取りながら、四国地域における経営品質向上活動を展開しておりますが、当協議会の目的は、顧客、社員、地域、社会にとって“いい組織”をより多く輩出することであり、経営品質賞の受賞そのものを目的とはしていません。また、特定の方法・手法の活用を押し付けるものでもございません。経営品質の向上を図り、“いい組織”をつくっていただくため、それぞれの組織内で対話を持ちながら、ありがたい姿とそれを実現するための方策を選択・共有していただくうえでの情報提供と支援活動を推進してまいります。



四国生産性本部

四国経営品質協議会・2025年度事業活動

定例会

日本経営品質賞(JQA)や地方賞の受賞組織をはじめ、経営革新、ES・CS向上の成果を上げている組織のトップ・推進責任者によるベストプラクティスの研究ならびに経営品質向上や組織革新に関する専門家による実務に直結した講義等を通じて、参加組織の経営革新・組織力向上を推進するヒントをご提供いたします。
(四国経営品質協議会の会員にご案内いたします。**定例会そのものの参加費は不要ですが、四国経営品質協議会へのご入会が必要**です。)

回	日時・会場	テーマ	講師・視察組織
第1回 〈通算155回〉	2025年 5月15日 (木) 13:30~17:00 レクザムホール	「人が育ち、幸せになる理念経営 ～自分が変われば組織も変わる～」	人と経営研究所 所長 大久保 寛司 氏 西精工(株) 代表取締役社長 西 泰宏 氏
当協議会の年度初め定例会の顔として、すっかり定着した組織活性化指導の第一人者 大久保 寛司 氏と、同氏が“いい組織”の代表事例として必ずご紹介される西精工(株)の西泰宏社長によるスペシャルコラボが実現。あのオオクボワールドに、西社長が実務的側面からアプローチしていただきます。			
第2回 〈通算156回〉	7月3日 (木) 13:30~16:30 高知県南国市	(ベンチマーク視察) 「志を持って、個人と組織の成長に挑む ～井上石灰工業の取り組み～」	(視察・懇談企業) 井上石灰工業(株) (高知県南国市)
地元高知県産石灰を原料に、医薬・試験用製品、工業薬品、農薬を製造開発する井上石灰工業(株)は、深く関わる農業分野の活性化と地域貢献を目的に農業支援システム開発や育種事業を展開、トマトの新品種開発やワイナリー設立でも注目されている。10年前に導入した社内木鶏会により、社内コミュニケーションが向上、社員の絆が深まった結果、離職率の大幅減少、過去最高の業績を達成。			
第3回 〈通算157回〉	8月27日 (水) 13:30~16:20 レクザムホール	「神戸で一番おもしろい会社を目指して ～“TEAM GOGYOFUKU”で挑む 顧客価値経営～」	(株)伍魚福 (2021年度「経営デザイン認証」ランクアップ認証) 代表取締役社長 山中 勸 氏
「高級珍味の伍魚福」として知られる同社(神戸市)は、ファブレスメーカーの強みを活かし、毎年100を超える新商品をスピーディかつ安定的に開発。山中社長は、就任以来、それまでのワンマン経営から「チーム伍魚福」を旗印に社員全員が、経営や商品開発に様々なアイデアを出し合う社風へと転換。2021年度「経営デザイン認証」ランクアップ認証、2022年度日本経営品質賞奨励賞受賞。			
第4回 〈通算158回〉	9月25日 (木) 13:30~16:20 レクザムホール	「前例にとらわれない感性を武器に 革新し続ける ～常識を覆す老舗企業の大改革～」	(株)イトーキ 代表取締役社長 湊 宏司 氏
創業130年を超える老舗企業である同社(東京都)は、2022年、同社初の外部招聘による湊社長が就任。同氏は、ITによるオフィスの生産性向上、前例踏襲主義の打破、社員のやる気を引き出す制度改革等によって、就任からわずか2年で利益を5倍にする大躍進を達成。同社が重視する経営指標である従業員エンゲージメントスコアは82.5%と過去最高となった。			
第5回 〈通算159回〉	11月7日 (金) 13:30~16:30 レクザムホール	「より良い対話を引き出す ファシリテーションとは」	(株)ONDO 代表取締役 谷 益美 氏
日本経営品質賞受賞組織をはじめ多くの“いい組織”では、理念共有や問題解決の場面において「対話」が用いられている。この対話をより効果的なものとするために、ファシリテーターの役割は重要である。4年前に「対話力向上」をテーマに指導いただき、参加者の反響が大きかった谷氏に再度ご登壇いただき、セミナー形式でファシリテーターの役割と実務についてご解説いただきます。			
第6回 〈通算160回〉	2026年 1月22日 (木) 13:30~16:20 レクザムホール	「なぜウェルビーイング経営なのか ～従業員と社会を幸せにする働き方～」	慶應義塾大学院 教授 武蔵野大学 ウェルビーイング学部学部長・教授 前野 隆司 氏
幸福度の高い社員の創造性は3倍、生産性は31%、売上は37%高く、また、欠勤率は41%、離職率は59%低く、業務上の事故が70%少ないというエビデンスがある。さらには、従業員幸福度の高い会社は企業価値、自己資本利益率、利益も高くなっている。このことから企業ではウェルビーイング経営が注目されている。この定例会では、第一人者である前野隆司氏よりご解説いただきます。			
第7回 〈通算161回〉	2026年 3月 高松市予定	「経営品質向上活動で挑む 顧客価値経営の実際」	※2025年度日本経営品質賞受賞組織のトップを 招聘予定。(同賞の発表は2025年12月予定)

※やむを得ず開催日時、テーマ等を変更する場合がございます。開催約一ヶ月前にご連絡する個別案内書でご確認願います。
※ベンチマーク視察については、受入定員の関係で人数制限させていただく場合がございます。

経営品質向上基礎セミナーⅠ

オンライン開催(オンデマンド形式)

経営品質向上への取り組み、ならびに2022年に改訂された新しい顧客価値経営ガイドラインについて解説いたします。

- 開催月日：随時受講可 (視聴時間 80分)
- テーマ：「顧客価値経営の実践を目指して～実践のステップを事例で理解する～」
- 講師：経営品質協議会 事務局長 柳本 直行 氏

経営品質向上基礎セミナーⅡ

オンライン開催

日本経営品質賞(JQA)受賞組織における具体的な取り組みについて、実務スタッフよりご報告いただきます。

- 開催月日：2025年6月18日(水) 13:30~15:30
- テーマ：「楽天コミュニケーションズにおける顧客価値経営の実践
～推進リーダーが語るQuality Journeyの軌跡～」
- 講師：楽天コミュニケーションズ(株)
エンployee・エクスペリエンス部 部長 中丸 博禎 氏

ベストプラクティス国内視察団

日本経営品質賞(JQA)受賞組織、あるいは経営革新・組織革新の先進企業・組織を訪問し、事業所視察とトップ・推進責任者との懇談により、経営革新や組織力向上のポイントを探るとともに、そのようなイノベーションを生み出す“空気”(組織風土)を体感していただきます。

- 開催月日：2025年10月の平日 (一泊二日)
- 視察テーマ：「関東地区の日本経営品質賞受賞組織等に学ぶ経営革新の実際」
- 視察組織：〈現在依頼中〉

経営品質オープンセミナー

日本経営品質賞(JQA)受賞組織のトップをゲストにお招きし、顧客価値経営への取り組みについてご報告いただきます。

- 開催月日：2026年3月
- 会場：高松市の会議室を予定
- テーマ：「経営品質向上活動で挑む顧客価値経営の実際」
- 講師：2025年度日本経営品質賞受賞のトップを招聘予定

顧客価値経営 実践推進者コース(旧:アセスメントコース)

顧客価値を追求する経営を実践する上での指針となる「顧客価値経営ガイドライン」の理解を深め、自組織や関係先、支援先における顧客価値経営の実現に向けて経営革新を実践・推進する人材を養成いたします。

コース	開催日時	講師・会場	備考
コース1 「経営の設計図編」	9月18日(木) 10:00~17:00 9月19日(金) 9:30~16:30	[講師] 経営品質協議会 事務局長 柳本 直行 氏 [会場] レクザムホール (香川県県民ホール)	コース2の受講要件はコース1修了者。 コース3の受講要件はコース2の修了者。
コース2 「ありがたい姿への変革実践編」	10月28日(火) 10:00~17:00 10月29日(水) 9:30~16:30		
コース3 「経営アセスメント編」	12月2日(火) 10:00~17:00 12月3日(水) 9:30~16:30		

その他

個別相談・支援	経営品質向上活動導入・展開に関する個別相談会「経営品質相談室」(予約制、ZOOMミーティング)の設定や、個別要望に応じた専門家の派遣・仲介などの支援活動を随時行います。
---------	--